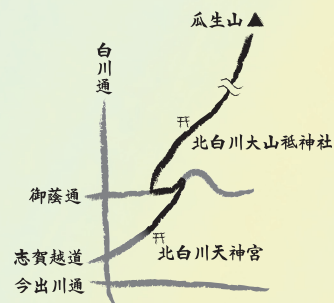


北白川

お散歩の旅

今回は北白川の2カ所の神社を通る散歩道を選び、歩いてみた。住宅地を抜けて、静かな山道へ入る。もし旅行者が来るとすれば、相当の通だろう。ほんの道端でも歴史と自然を感じられる京都ならではの散歩道を、楽しんで欲しい。



北白川天神宮入口

住宅地の中にあり、そこに住む人々に慕われている。健康長寿にご利益があるのだそう。四季折々の美しい風景が見られ、冬は雪に飾られた木の枝々が綺麗だ。ちなみに入口の橋の横に立つ木は桜。春に行ってみるのもお勧めである。

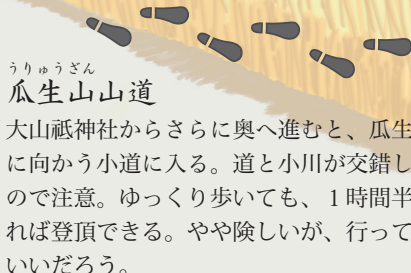
北白川天神宮境内

緑に囲まれた境内に石畳敷きの小道が這い、社が建ち並ぶ。古の時代から神を尊び生きてきた京の人々の心が息づいている。



北白川大山祇神社

谷口の木々に埋もれるようにひっそりと、しかし荘厳に佇む。祀られているのは山の神々だ。かなり古い由緒があり、ずっと昔から北白川の地に山の恵みをもたらしてきたパワースポットとしての意味合いもあるらしい。



瓜生山山道

大山祇神社からさらに奥へ進むと、瓜生山頂上に向かう小道に入る。道と小川が交錯しているので注意。ゆっくり歩いても、1時間半程度あれば登頂できる。やや険しいが、行ってみてもいいだろう。



観光地も良いが、地元の人に用意された静かな空気も京都にはある。たまには長閑にそんな地元の道を歩いてみるのはいかがだろうか。(隣)